

骨粗鬆症リエゾン外来

つるぎ病院では、令和4年4月より骨粗鬆症の専門外来を開設しました

★骨粗鬆症（こつそしょうしょう）とは？

骨粗鬆症は、骨折が起こるまで自覚症状がなく、知らない間に進行して行く病気です。加齢にともない骨が弱くなり、軽く転んだだけで骨折し、腰が曲がり、いつの間にか骨折をおこすことで、日常動作や歩行に支障が出て来ます。そこで症状がないうちから検査を受けて早期発見し、「予防」と「治療」をすることが大切です。

★リエゾンってなに？

リエゾンとは「つなぐ」「連携係」といった意味があります。私たち病院スタッフは、地域で暮らすみなさんの健康寿命を延ばすため、地域の医療施設ともつながり、骨粗鬆症の予防と治療を継続できるよう取り組んでいきたいと考えています。

検査や診療の人数に限りがございますので完全予約制となります。

骨粗鬆症リエゾン外来（場所：整形外科外来）

毎月第2木曜日 午後2時30分～午後4時 まで

受診を希望される方は、整形外科外来にお問い合わせ下さい。

※整形外科外来 電話番号 076-272-1250

★診察までの流れ

- ①受診希望の問い合わせと検査と診察日の予約（電話予約）
- ②検査のための来院
- ③診察（診察の前に身長・体重測定と追加の問診があります）

※問診用紙をお渡しします。次回診察日までに記入しご持参下さい。

診察には必ず「お薬手帳」をご持参ください。

かかりつけ医から骨粗鬆症治療についての紹介状がある場合にも、事前に検査を受けられてからの診察となります。受診の問い合わせ時にその旨をお伝えください。

また、すでに「骨粗鬆症連携手帳」をお持ちの方は、一緒にご持参ください。

予約制



整形外科部長
田中 一範

健康長寿をめざして

早めの検査で治療をコツコツ続けていきましょう！

